

夜間例会「カミネッコンフォーラム」

＝シンポジウムを終えて＝

カミネッコン特別委員会 宮部 光幸



2022年11月30日、札幌モーニングロータリークラブ夜間例会短報
大西会長のシンポジウム開催にあたっての趣旨説明、古野ガバナー補佐より石丸ガバナーよりの開催に向けての挨拶の代読があった。

2012年、井野クラブ会長は15周年記念に『カミネッコン植樹』を社会奉仕の継続事業とすることを宣言した。

関口清前会長の意を受けての事である。以降20年に及び事業は継続中であるが、

- ① 星社会奉仕委員長より、この間の事業の内容を簡略にプレゼンテーションし、基礎知識を取得すること
- ② 事業の推進者の井野会員から近時入会員に経過と結果を広く知らしむこと
- ③ 江別ロータリークラブ・安孫子パストガバナーより新定植地『旧豊平川河畔』植樹に向けての新活動の説明、併せて当活動の共同クラブ・江別ロータリークラブの活動内容と定植地の紹介
- ④ 吉岡亨札幌副市長より定植地を供与する札幌市の当活動の位置づけ、並びに札幌市の緑化計画の紹介
- ⑤ これらの植樹の現況を踏まえた上での当日出席者、全員の思いを共有すること

以上が進行の内容。

18時半から2時間の予定で始まった会は、パネリスト各位の充実した内容により、きわめて充実した流れとなった。当初、『次へのステップに向けての』事業計画の協議を交えたいとも計画していたが、この際、発表を聞き、思いを受けた、この折に、参加者の気持ちの披露が適切と考え、全員よりコメントを頂いた。

その内容は極めて充実しており、事業の今後の糧として、記録に残したい。

会の最後を、森づくりサークルの芝さんが『今後に向けて、カミネッコン以外の方法も含め、幅広く植樹を検討し継続してほしい。まあ、楽しんで、やりましょうや』と結んだ。

最後に、公務多忙のなか、日頃より当クラブの活動にご指導、ご協力をいただいております札幌市吉岡副市長へ深甚なる敬意を全会員よりお伝え申し上げます。また、21年余の植樹活動に支援をいただいております森づくりサークルの皆様へ心より感謝申し上げます。江別ロータリークラブの皆様へ、今後の一層の協力関係が続きます様、祈念申し上げます。最後になりましたが、本日ご参加いただきました会員の皆様、事務局飯山さんへお世話になりましたこと、心より感謝いたします。(2022・12・1 清々しい初冬の朝に)

追伸、詳細を後日発行いたします。ご覧ください。



大西正啓会長
ご挨拶・趣旨説明



← 会場風景

進行に合わせてパワーポイントの操作。作成も社会奉仕委員会 星桂一委員長に担当して頂きました。→



最後に出席者から1分間のコメントを頂きました。名誉会員の坂本勝彦さんからも。



札幌市 副市長
吉岡 亨 様



← シンポジウムには井野顧問、古野ガバナー補佐、安孫子パストガバナー、吉岡副市長、森づくりサークルより芝様、寺田様がパネリストとして発表されました。 ※進行は宮部光幸委員長



地区ガバナー補佐
古野 重幸 様



≡パストガバナー(江別 RC)
安孫子 建雄 様



森づくりサークル
芝様(左)、寺田様(右)

12月レート
138円

日	回数	12月行事	備考
14	1556	年末親睦家族会 MUなし	
21	1557	「会員卓話」 賀来 亨会員	
28		休会(理事会裁量①) MUなし	